

2014年7月25日
株式会社日立製作所

ドイツ MR 社が設立する変圧器負荷時タップ切換装置日本子会社へ出資

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO:東原 敏昭/以下、日立)は、このたび、電力流通事業の強化を目的に、変圧器の主要コンポーネントである負荷時タップ切換装置では世界有数のメーカーであるドイツのマシーネンファブリーク・ラインハウゼン・ゲーエムベーハー(Managing Directors:Dr. Nicolas Maier-Scheubeck and Michael Rohde, Maschinenfabrik Reinhausen GmbH、以下 MR 社)と、同社が設立する負荷時タップ切換装置の保守、修理および交換等を行う日本法人に出資することで合意しました。

日立は MR 社と設立する新会社を通じ、変圧器の負荷時タップ切換装置とその付随する部品の保守、修理および交換等を推進し、国内電力会社などで推進中の保守省力化のための真空バルブ式の負荷時タップ切換装置への交換等のサービス体制を整え、電力流通事業の強化を図ります。

■新会社の概要

項 目	内 容
商 号	ラインハウゼンソリューションズ株式会社(Reinhausen Solutions Corporation.)
本社所在地	横浜市緑区白山1丁目18-2(MR 日本法人内)
設立予定日	2014年9月1日
資 本 金	6,000万円(MR 社:65%、日立:35%)
代 表 者	未定(MR 社から派遣予定)
従 業 員 数	5名(当初)
主な事業内容	(1)変圧器用負荷時タップ切換装置および関連電気機器他の保守・修理・交換 (2)変圧器用機械器具の販売・保守・修理・交換 (3)電気工事の設計、監理および請負等
売 上 目 標	約3億円(2015年度)

■MR 社(Maschinenfabrik Reinhausen GmbH)について

MR 社は、1901年に設立され、ドイツのバイエルン州レーゲンスブルク市に本社を置く企業です。年間約10,000台の負荷時タップ切換装置を製造し、世界シェア55%を誇る世界有数の負荷時タップ切換装置製造メーカーです。

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
